

# 那賀町第2次教育振興計画 〈概要版〉

## ●基本理念

新しい時代に対応した、  
『なか』の人たちの可能性を引き出す  
学びの実現

【基本目標1】  
想像力を育み、  
新たな価値を創造する

～家庭×地域～

## 教育理念

【基本目標3】  
知って、感じて、  
伝える力で、地域が輝く

～文化×機会～

【基本目標2】  
自らの学ぶ力で、  
新しい一歩を切り拓く

～子ども×未来～

### 基本目標1～家庭×地域～

- 1 学校・家庭・地域が一体となった教育の推進
- 2 将来の教育環境のあり方の検討
- 3 人権教育の推進

### 基本目標2～子ども×未来～

- 1 幼児教育の振興
- 2 学校教育の充実
- 3 特別な支援を必要とする子どもへの教育の推進

### 基本目標3～文化×機会～

- 1 住民の主體的な活動の支援
- 2 生涯学習機会の創出
- 3 運動・スポーツを通じた健康・体力づくりの推進
- 4 郷土文化の継承と文化活動の活性化
- 5 生涯学習施設の機能強化

令和3年3月発行 那賀町教育委員会

那賀町ホームページに「那賀町第2次教育振興計画」を掲載しています。ぜひご覧ください。

那賀町教育委員会

徳島県那賀郡那賀町和食郷字南川104番地1

Tel: 0884-62-1106 Fax: 0884-62-1195



那賀町



# 1 想像力を育み、新たな価値を創造する～家庭×地域～

幼少期から自らの想像力を育むことで、周りへの思いやり、また、自らを思いやる心を育てます。アンケート結果からも、子どもに望む将来像として、「まわりの人への思いやりがある人」が最も高く、また、学習活動以外で重点的に取り組むべきものとして「コミュニケーション能力の育成」が最も高くなっています。「思いやる心」は多様性を認め合う社会へとつながり、将来的に、いかなる社会環境の変化があったとしても、新たな価値を創造できる力を自ら生み出していくものです。

〈主な事業〉

1	学校・家庭・地域が一体となった教育の推進	●ゲストティーチャーの充実活用 ●PTAとの連携強化 ●学校運営体制の充実	●家庭の教育力の向上支援 ●青少年健全育成の推進 ●放課後子どもクラブの充実	●施設開放の推進 ●教育委員会活動の充実
2	将来の教育環境のあり方の検討	●将来的な学校施設のあり方の研究 ●教育施設・設備の充実 ●小中一貫教育の推進充実	●那賀高校との連携強化 ●就学援助の周知	●給食施設の効率的な運営 ●通学対策の充実
3	人権教育の推進	●指導者の育成 ●人権啓発事業の推進	●男女共同参画の推進体制の構築 ●男女共同参画推進事業の推進	

# 2 自らの学ぶ力で、新しい一歩を切り拓く～子ども×未来～

社会がめまぐるしく変化する現在、ICT環境整備が求められると同時に、デジタル化が急速に進行しています。このような時代だからこそ、自ら学び・判断する力を幼少期から身に付け、与えられた未来（将来）ではなく、自分で次の一歩を選択できる力を身に付ける必要があります。インターネットをはじめ、大量に情報があふれる現代社会だからこそ、情報に惑わされることなく、正しい判断・選択ができるよう自ら知識を身に付け、新しい一歩を踏み出すことが重要です。

〈主な事業〉

1	幼児教育の振興	●幼児教育の充実 ●質の高い教育・保育の確保	●保幼小（保育・幼児教育・小学校教育）の連携・接続の推進 ●安全管理の推進	●幼児教育体制の展望
2	学校教育の充実	●基礎・基本の学力の定着 ●運動習慣の定着、体力の向上 ●コミュニケーション能力の向上 ●社会性の醸成 ●人権教育の推進 ●「那賀町を愛する心」の育成	●中学校の部活動の活性化 ●外国語活動の推進 ●食育の推進 ●道徳教育の推進 ●ふるさと教育の推進 ●防災教育、危機管理能力の育成（児童生徒の安全確保）	●情報教育の充実 ●健康教育の推進 ●環境教育の推進 ●いじめ・不登校対策の推進 ●教職員の指導力向上
3	特別な支援を必要とする子どもへの教育の推進	●教育支援委員会の充実 ●相談支援体制の充実	●教育的ニーズに応じた支援 ●地域協体制の確立	

# 3 知って、感じて、伝える力で、地域が輝く～文化×機会～

アンケート結果から、本町の文化・芸術活動を充実させるために必要な取り組みとして「文化・芸術にふれられる機会の充実」が最も高くなっています。自ら文化を知り、ふれられる機会を充実させることで、中（自ら・本町から）から外（周囲・町外）へ本町の魅力を発信し、地域の魅力付け、活性化へとつながっていくことが期待されています。

〈主な事業〉

1	住民の主体的な活動の支援	●指導者の育成 ●学習情報の提供	●団体・サークルの育成 ●学習意欲の喚起
2	生涯学習機会の創出	●生涯学習プログラムの充実 ●自主講座の拡大	●学習活動と団体活動の連携 ●図書館機能の見直し
3	運動、スポーツを通じた健康・体力づくりの推進	●運動やスポーツの普及（運動の習慣かの定着） ●運動施設・設備の充実	●新たな運動・スポーツ事業の検討 ●スポーツ団体等への支援
4	郷土文化の継承と文化活動の活性化	●文化行事の充実 ●文化施設の活用と文化事業の充実（相生森林美術館）	●伝統芸能の保存と継承 ●文化財の保護と活用
5	生涯学習施設の機能強化	●公民館、体育施設の改修・改築 ●維持管理の適正化	●利用しやすい運営方法の構築